高知の未来の授業を創る推進プロジェクトにおける 国語科授業づくり講座 ≪教材研究会≫

第1回

高知市立横内小学校・第4学年 令和元年5月15日(水)実施

発行 令和元年5月30日(木) 高知市教育委員会 学校教育課 学力向上推進室

学習指導要領改訂期の今がチャンス! これから求められる国語の授業を一緒につくってみませんか?

高知の未来の授業を創る推進プロジェクトにおける「国語科授業づくり講座」が、本年度よりスタートしました。来年度から全面実施される学習指導要領の趣旨理解や改訂のポイントに沿った具体的な授業づくりについて、移行期間最終年度である本年度中に理解を深め準備を整えながら、日々の授業改善に役立てようというものです。

「国語科授業づくり講座」は、県下 5 校(横内小学校・蓮池小学校・宿毛小学校・大方中学校・鏡野中学校)において、合計 20 回開催されます。高知市では、**横内小学校が拠点校となり、4回の提案**を行います。提案は、「教材研究会」と「授業研究会」がセットになっており、一つの教材を通して、「教材研究の仕方」から「授業づくりのプロセス」、実際の「授業の指導の工夫」や「授業コントロールの技」等を、提案者と参会者が一緒になって学び合うことができる仕組みになっています。今回は、横内小学校での第1回目の提案となる「教材研究会」の様子を紹介します。

【提案授業】 小学校第4学年 単元名:目指せ メモ名人!~3年生にわかりやすく伝えよう~ 教材名:「メモの取り方をくふうして聞こう」(東京書籍 4年上)



趣旨説明 課題の明確化

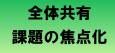


授業提案 模擬授業





グループ協議 教材分析



≪横内小学校課題の明確化≫

- 1 各種調査結果から、「話す力・聞く力」に課題
- 2 「話すこと・聞くこと」の具体的な単元づくり
- 3 新学習指導要領に基づく授業づくりのポイント

≪単元づくりのポイント≫

- 1 この単元で育てたい「資質・能力」を明確化
- 2 6年間の「系統」の確認
- 3 学習指導要領の「学習過程」や「指導事項」を基に した単元の構成の仕方

≪模擬授業の提案≫

- 1 教材(教科書教材と自作教材)の内容や活用の仕方 は適切か?
- 2 単元を通して、「教科書教材でわかる」⇔「自作教材でできる」を繰り返す授業構成は効果的であるか?

≪課題(授業改善点)の焦点化≫

- 1 教科書教材を用いた「わかる」学習場面での理解・整理が弱いため、自作教材を用いた「できる」学習場面での活用が不明確になっているのではないか。
- 2 教材の「内容理解」と質問の仕方の「スキル」を混同 しているので、子どもたちが混乱しないための授業者 の言葉の精選や明示的指導の工夫が必要である。

≪全体への「問い」≫

- 1 本提案学年を軸にして、各学年の「系統」 (担当の学年で付けるべき力)の確認を!
- 2 「理解」⇔「表現」を行き来して「見方・ 考え方」を鍛える単元や授業構成を!

「新教育課程を活かす 能力ベイスの授業づくり」 (赤本) P.80~89 参照



講師:松永立志先生(前鎌倉女子大学 准教授)による指導・助言

※ 横浜市教育委員会において課長を歴任、二度の学習指導要領改訂や教科書の編集に関わってこられました。

【授業改善のポイント】

「言語活動」について

毎時間「言語活動」を通して、「見方・考え方」を鍛えていく単元構成は よい。さらに、4年生の子どもたちが自分事として、「もっと自分のメモを よくしたい」「3年生が分かるように伝えてあげたい」と思う必要性・必然 性をもつために、より目的意識・相手意識の明確化を工夫するとよい。

2 「教材研究」について

国語科の学習指導要領における「指導事項」の示し方は抽象性が高く, 授業者が、指導内容や評価が曖昧なまま授業が行われることが多い。そこ で、「指導事項」を具体化・明確化するために、以下のような「トラック図」 を活用した教材分析を薦める。



≪学習する内容≫ ・教材の内容の理解に関わること モに取る内容

くふうして削る あとで役に立つように 4上(輔) の大事なこと

0その理由

≪育てたい資質・能力≫

- ・聞き方
- ・メモの取り方
- ・質問の仕方
- ・伝え方 等

ズバリ!! 国語の授業で 指導すべきは この部分!!

祖み立て(まとまり)に注意のる ・教・理由に気をつけて はこととその理由を書く

网.级际记记 ている村、分からない門を目にする

≪系統≫

- 「メモ」に関わる 学習の系統を6年 間を見通して確認 すること
- 縦のつながりを見 て, 既習と未習を 明確にすること

「トラック図」 による教材分析例

参会者の声

- ☆ 模擬授業を通して、教科書教材と自作教材を行 き来しながら「資質・能力を育てる」という、「話 すこと・聞くこと」領域の単元の描き方が勉強に なった。次の授業研究会では、「見方・考え方を鍛 える」ということについて学びたい。
- ✿ 松永先生が、具体的な教材研究の仕方を複数示 してくださったことが分かりやすかった。特に、 「トラック図」を使った教材研究の仕方が勉強に なった。早速、自分で「トラック図」を書いて教 材研究をしてみたいと思った。学校へ持ち帰っ て, 学年団で取り組んでみたい。

今後の予定

【第2回 国語科授業づくり講座】

きエアンと「調かてまらかないはート」

4上164「XモA取りませくからに関う

○6月18日(火) 【授業研究会】13:55~16:45 ☆今回の「教材研究会」を基にした「提案授業」

【第3回・第4回 国語科授業づくり講座】

○10月 2日(水)【教材研究会】

○10月30日(水)【授業研究会】

☆5年生が「書くこと」の単元を提案する予定です。



公開授業の案内や申し込み・レポートは、 高知市教育委員会 学校教育課の HPをご参照ください。

「国語の授業づくりを学びたい!」「新学習指導要領のポイントを掴んで子どもたちに力を付けたい!」という先生方、 **高知市の国語科授業づくりの「学び場」の拠点・横内小学校の公開授業に集まれ!**